

## 平成30年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について

平成30年4月1日現在の保育所等利用申請・待機状況を取りまとめましたので、公表します。

(単位：人)

区分	平成30年4月	平成29年4月	平成28年4月
就学前児童数	81,342	81,790	81,878
前年との比較	▲448	▲88	460
利用申請者数(A)	31,769	29,890	27,576
前年との比較	1,879	2,314	2,312
利用児童数(B)	28,809	26,999	25,022
前年との比較	1,810	1,977	1,989
保留児童数(A) - (B) = (C)	2,960	2,891	2,554
前年との比較	69	337	323
市の保育施策で対応している児童数等(D)	1,447	1,626	1,411
川崎認定保育園等対応児童数	1,057	1,116	1,107
おなかま保育室対応児童数	134	139	131
一時保育対応児童数	125	230	166
幼稚園預かり保育対応児童数	31	23	1
事業所内保育対応児童数 ※1	17	43	6
年度限定型保育対応児童数 ※2	83	75	—
企業主導型保育対応児童数(E) ※3	107	2	—
育休関係(F) ※4	419	331	461
特定の保育所等を希望する申請者数(G) ※5	826	752	503
求職活動を休止している申請者数(H) ※6	143	180	173
待機児童数(C) - (D) - (E) - (F) - (G) - (H)	18	0	6
前年との比較	18	▲6	6

(1ページ表補足)

※1 「事業所内保育」: 地域型保育(事業所内保育)を従業員枠で利用する方、又は県・市費により運営費支援等を受けている院内保育施設を利用する方

※2 「年度限定型保育」: 保育所等への利用が保留となり、1・2歳児を期間限定で預かる年度限定型保育事業を利用する方

※3 「企業主導型保育」: 企業主導型保育事業を従業員枠又は地域枠で利用する方

※4 「育休関係」: 4月1日時点育児休業を取得されていて、復職の意向が確認できない方

※5 「特定の保育所等」: 利用可能な保育所等があるにも関わらず利用を辞退した方、自宅から通常の交通手段でおおむね20～30分以内に利用可能な保育所等又は市の保育施策の対象施設があるにも関わらず利用を希望されない方など

※6 「求職活動を休止」: 主に在宅で職を探するなど、保育の必要性が認められない方